

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 施工は必ず専門の工事業者の方が行なってください。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 本製品は重量物かつ長尺物である上に、高所作業を要しますので、十分な足場を確保し作業を行ってください。
(落下による人身事故につながるおそれがあります。)
- 本製品落下、高所からの転落による人身事故につながるおそれがあります。)
- アームに取付けるアーム固定バンドは組付けが完了するまでは、決して外さないでください。
(アームは協力的なバネ開き、人体への強打による事故やそれ自体の破損につながります。)

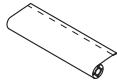
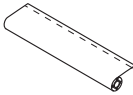
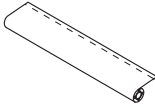
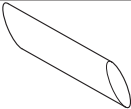
<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工終了後は、キャンバスの開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

■梱包明細表

【1】交換用キャンバスセット

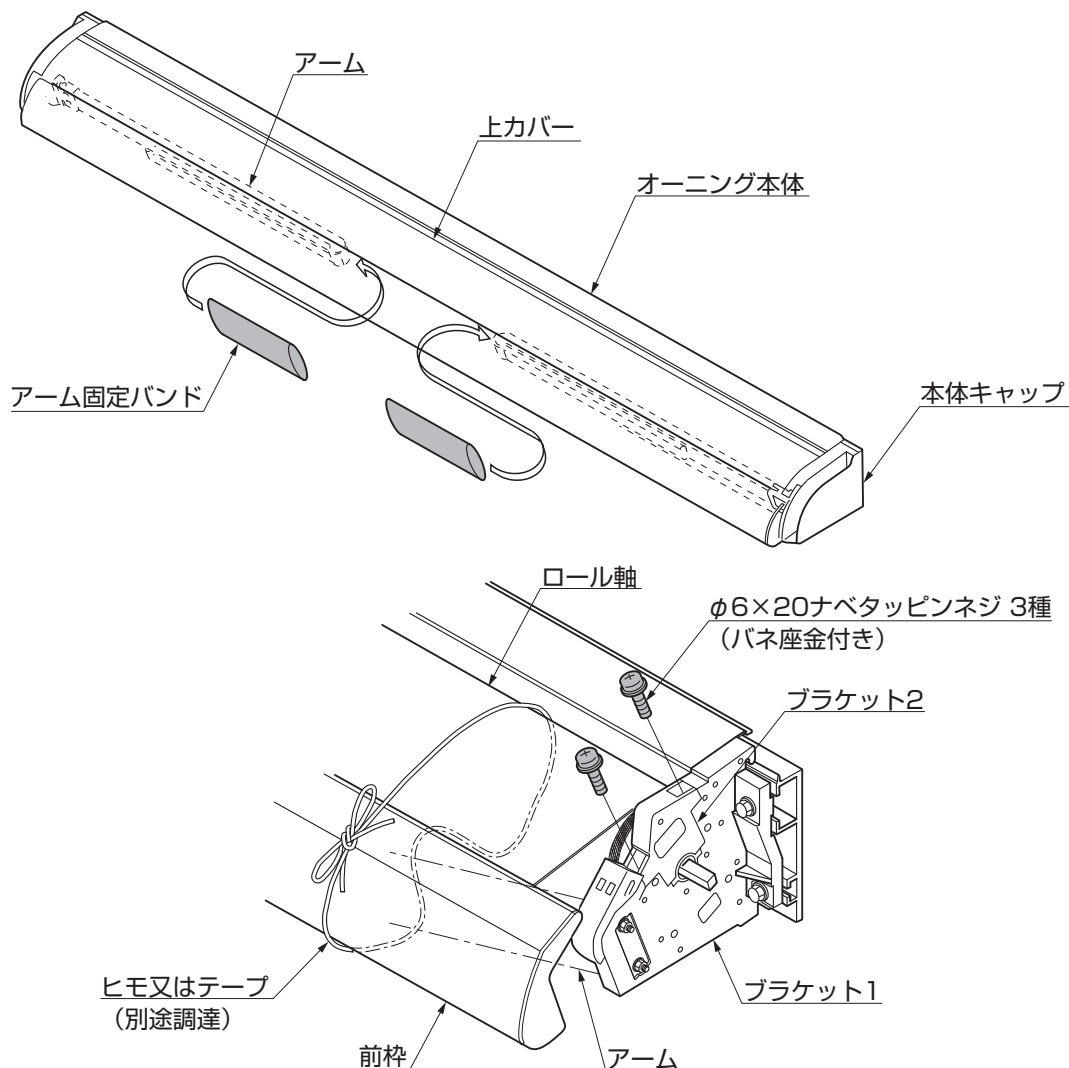
名 称	略 図	員 数		
		1.5間	2.0間	2.5間
キャンバス（1.5間）		1	—	—
キャンバス（2.0間）		—	1	—
キャンバス（2.5間）		—	—	1
アーム固定バンド		2	2	2
【1-1】フィッシャープラグ S6		2	2	2
【1-2】フィッシャープラグ S8		2	2	2
【1-3】φ4.5×38サラ木ネジ		4	4	4
取付説明書〈E327〉	—	1	1	1

1. キャンバスの交換

1-1 キャンバスの交換準備

ポイント

●キャンバスの交換は、ロールとその関連部品を本体から取外して床面で行なってください。



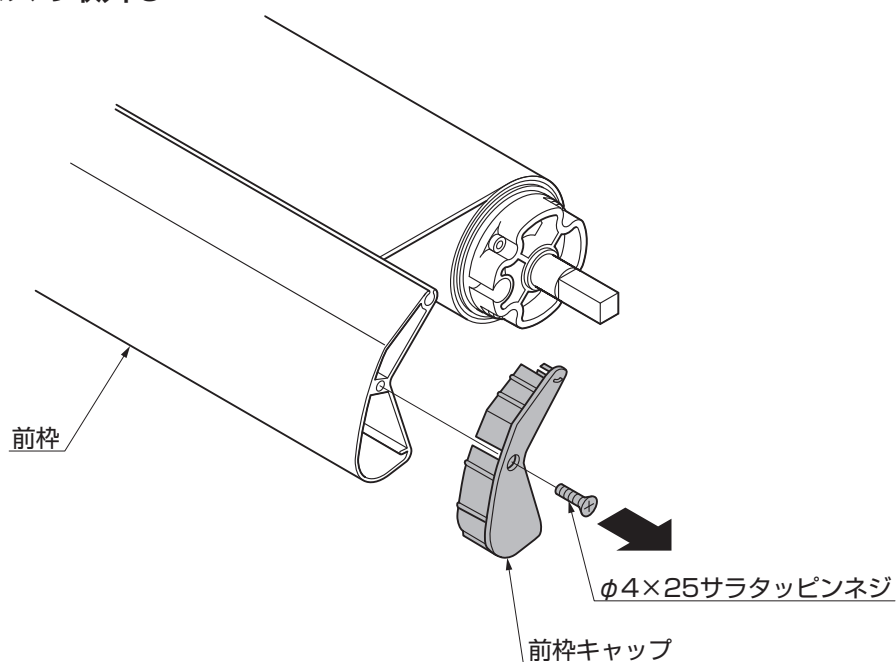
- ①オーニングを閉じ、左右のアームにアーム固定バンドを通してください。
- ②オーニングを少し開き、アームが固定バンド内で開いた状態にしてください。
- ③ロール軸と前枠をヒモまたはテープなどで中央部を含め3箇所で結んでください。
(アームを避けて結んでください。)
- ④左右の本体キャップを取外してください。
- ⑤駆動部品（手動ギア／DCモーターとギア類）を全て取外してください。
- ⑥上カバーを取外してください。
- ⑦アームを取外してください。
- ⑧ブラケット2をブラケット1から取外してください。
- ⑨ロールを本体から下ろしてください。

ポイント

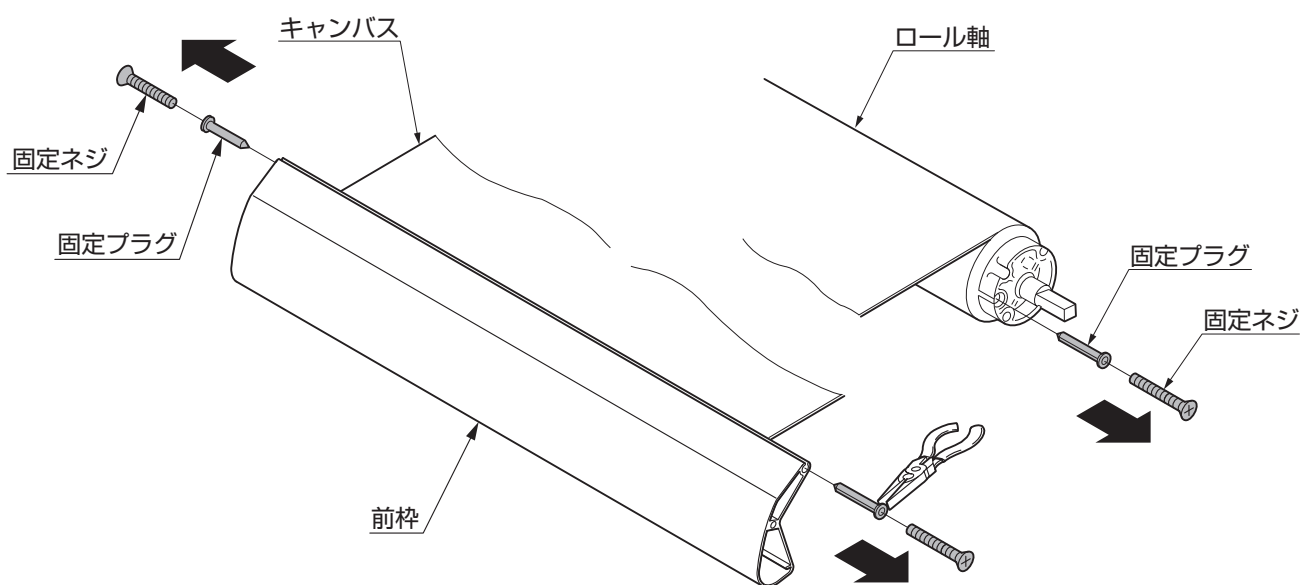
●取外したネジ、部品はなくさないでください。

1. (つづき)

1-2 キャンバスの取外し



①ロールを結んだヒモ（またはテープ）を外し、前枠キャップを左右とも外してください。

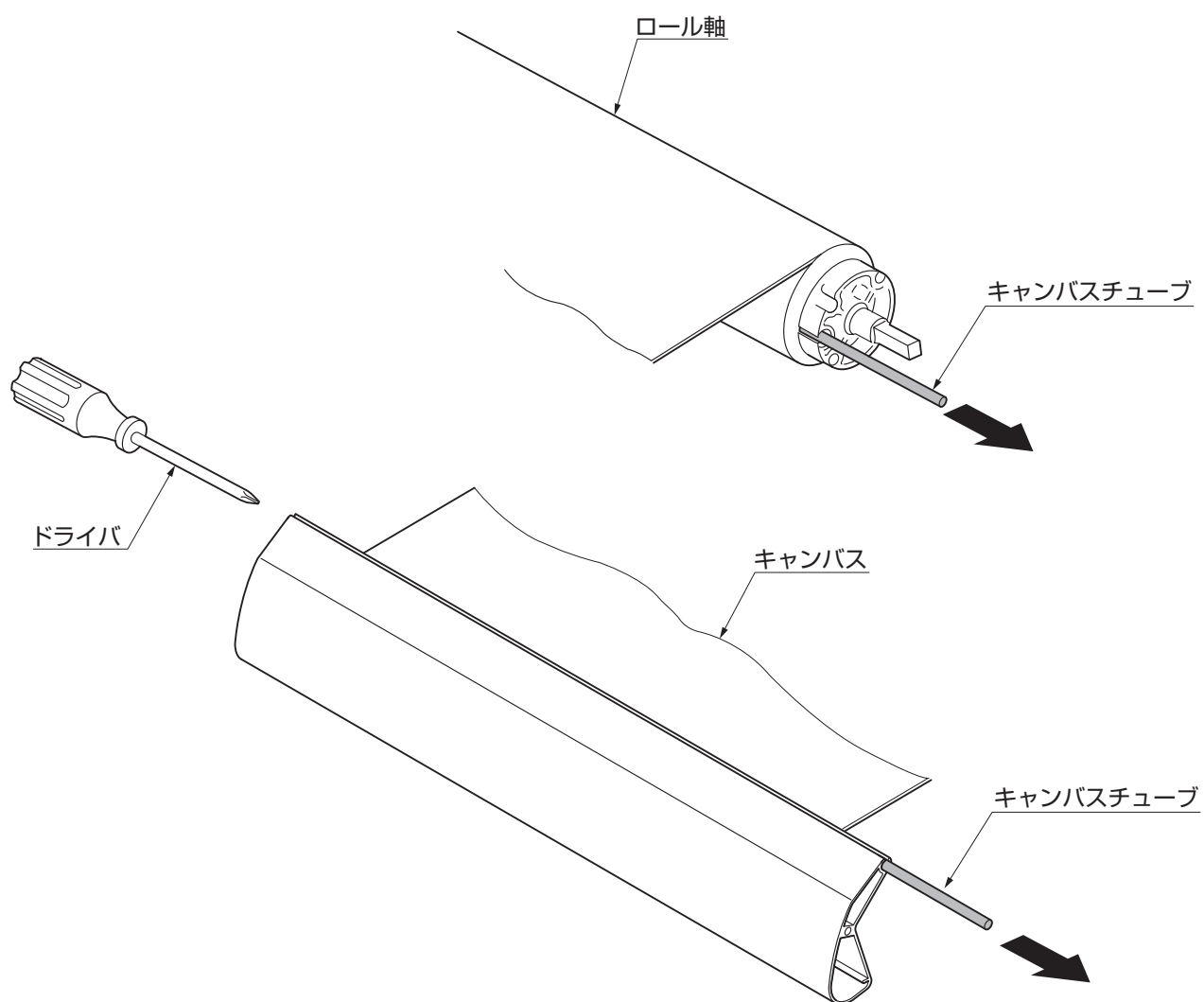


②前枠のキャンバス取付け用スリットに入っているプラグと固定ネジを左右ともに取外してください。

③キャンバス固定プラグを引き抜いてください。

ポイント

●キャンバス固定プラグは先のとがった物などではさんで引き抜いてください。



④キャンバスの先端に入っているキャンバスチューブを取外してください。

ポイント

- ドライバー等で押し出し、反対側から引き抜いてください。

⑤ロール側のキャンバス取付け部も同様に取外してください。

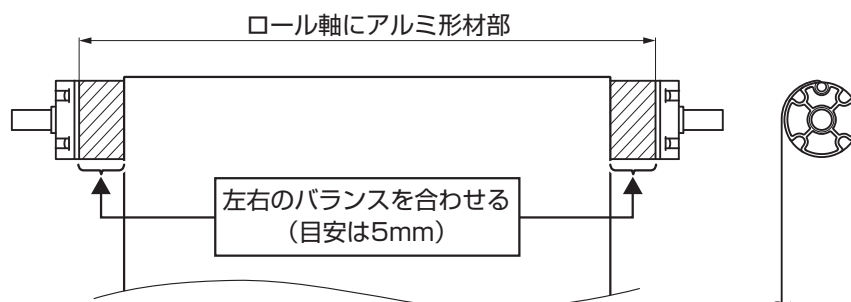
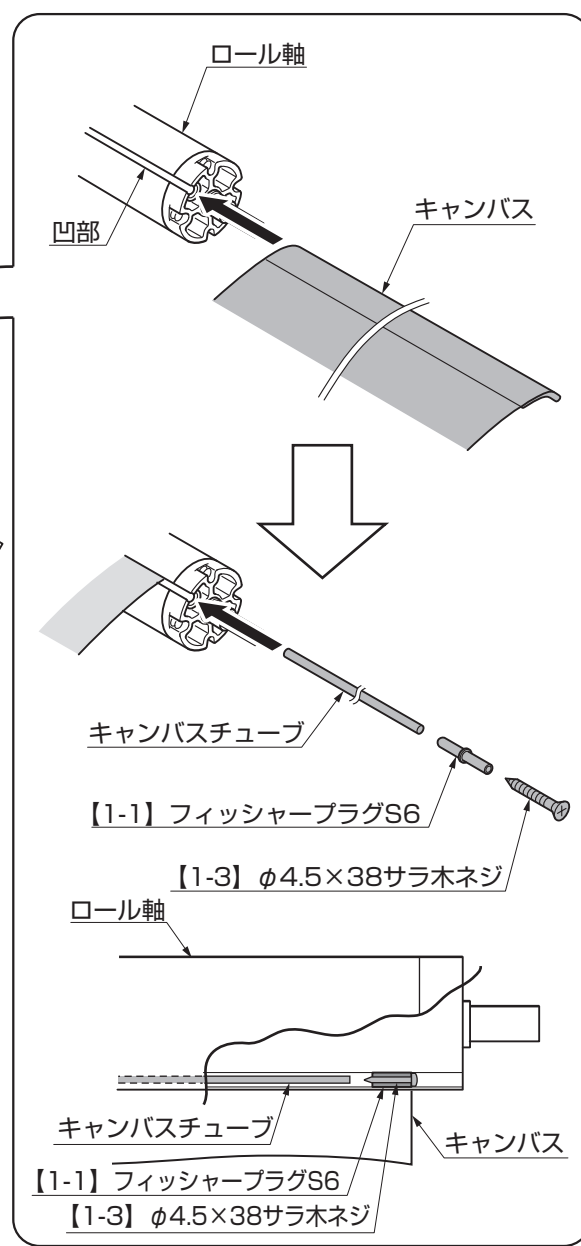
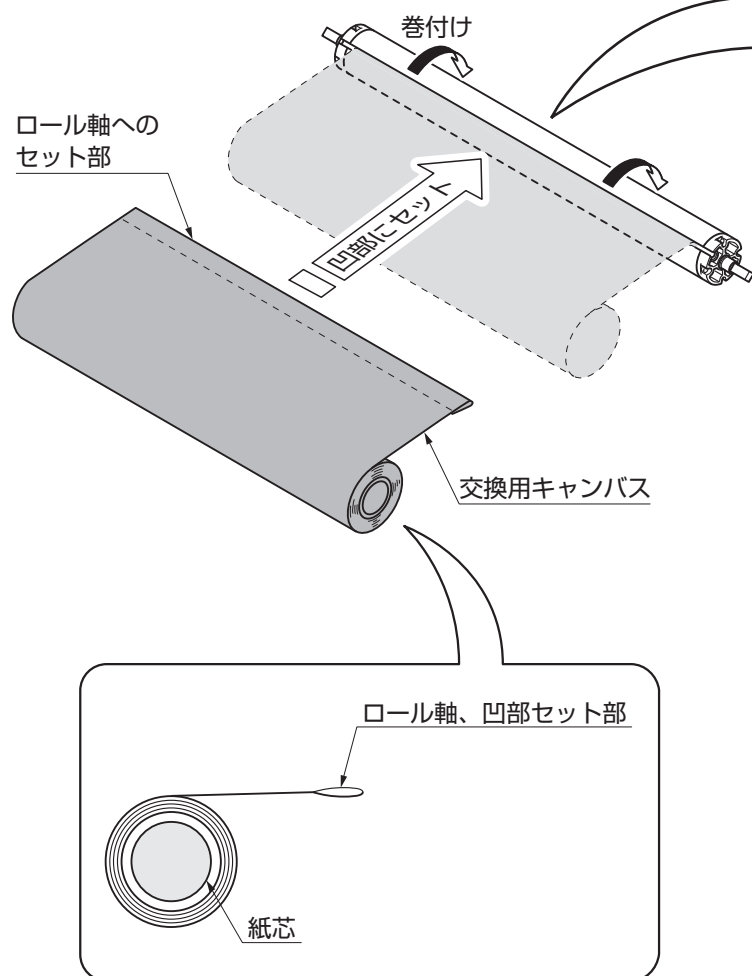
注意

- 取外したキャンバスチューブは、再び使用しますのでなくさないようにしてください。

1. (つづき)

1-3 キャンバスの取付け

(1) ロール軸へのキャンバスの固定



- ①キャンバスをロール軸（凹部）に挿入してください。
- ②ロール軸にキャンバスチューブを挿入し、【1-1】、【1-3】で固定してください。

ポイント

- キャンバスの固定位置は、ロール軸のアルミ型材部に対して、左右均等になるように調整してください。
- フィッシャープラグは、ロール軸側（S6）と前枠側（S8）でサイズが異なりますので、確認してください。

(2) 前枠へのキャンバスの固定

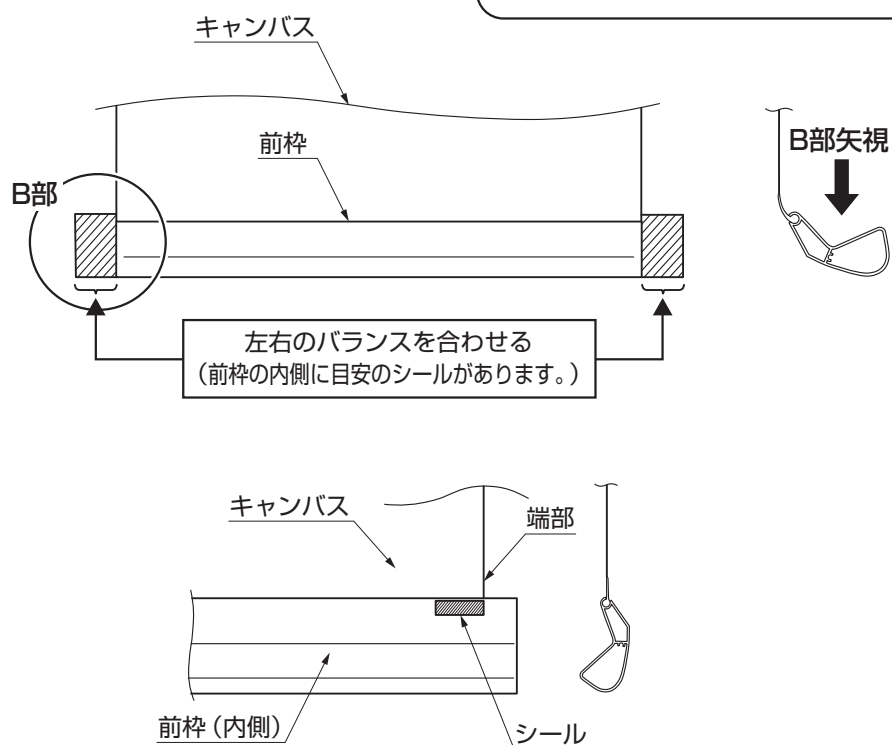
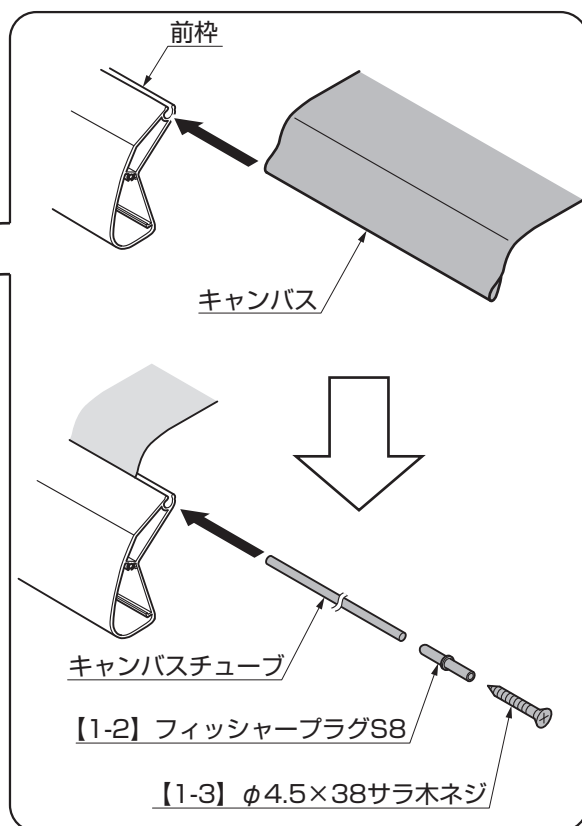
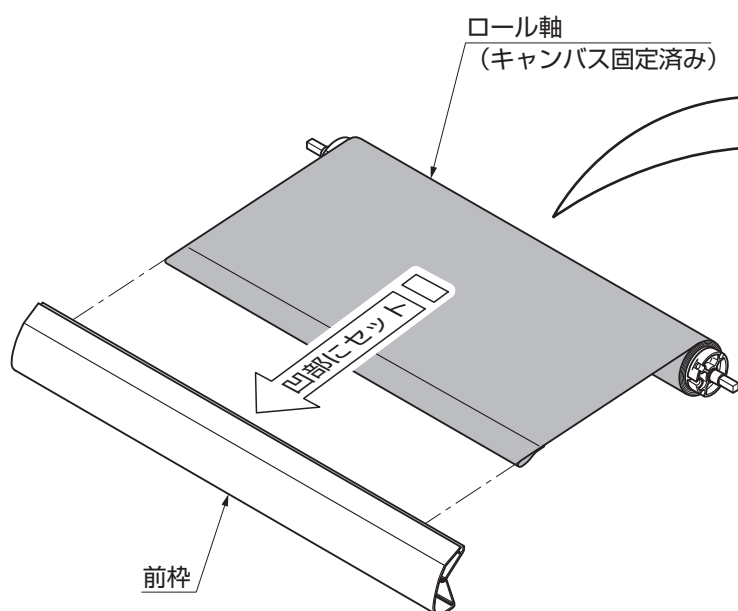


図1-1 B部矢视图

- ①キャンバスを前枠（凹部）に挿入してください。
- ②前枠にキャンバスチューブを挿入し、【1-2】、【1-3】で固定してください。

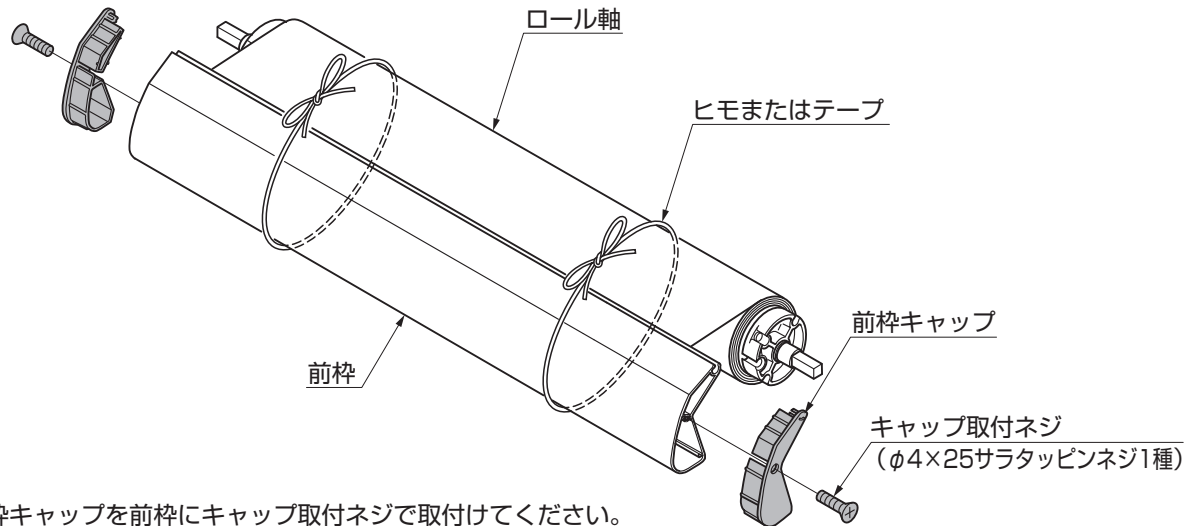
注意

●キャンバスの固定位置は、前枠に対して、左右均等になるように調整してください。

1. (つづき)

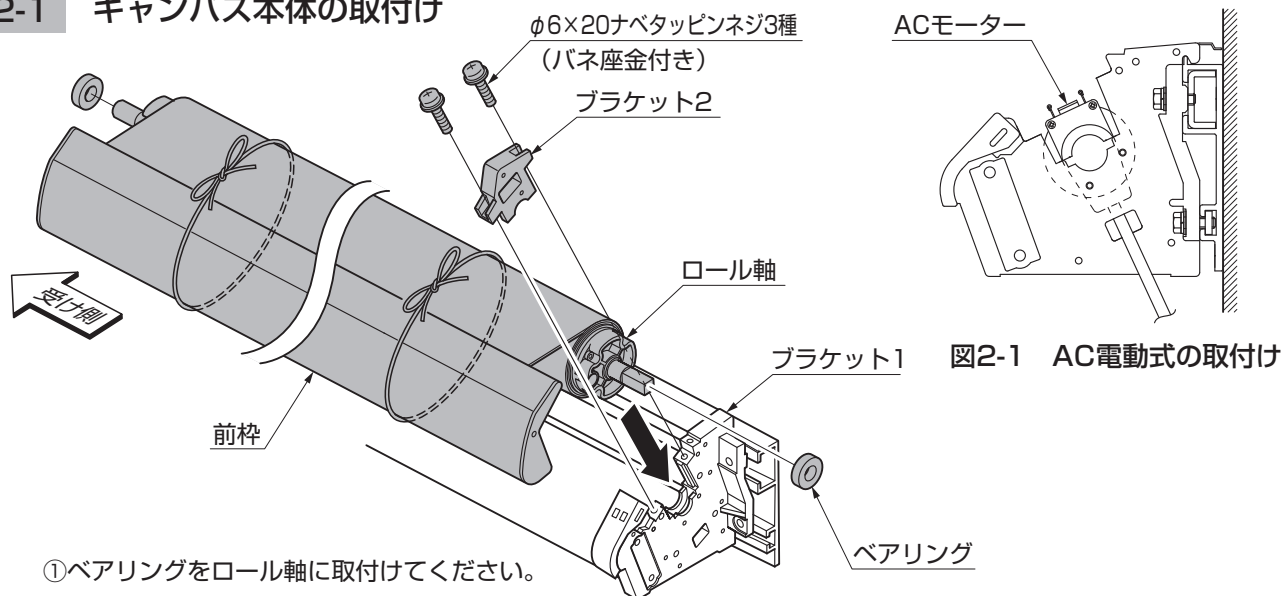
1-3 つづき

(2) つづき



2. キャンバス本体の取付け

2-1 キャンバス本体の取付け



ポイント

●AC電動式のモーター側には不要です。

②ロール軸をブラケット1の取付け溝に入れてください。

③ブラケット2をブラケット1に「φ6×20ナベタッピンネジ3種（バネ座金付き）」で取付けてください。

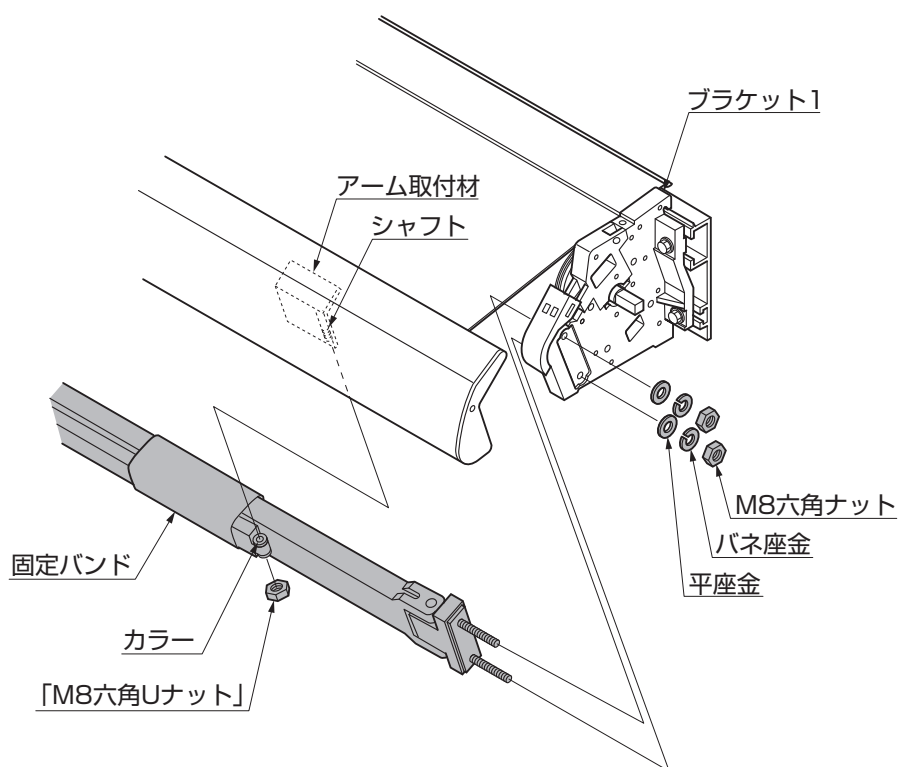
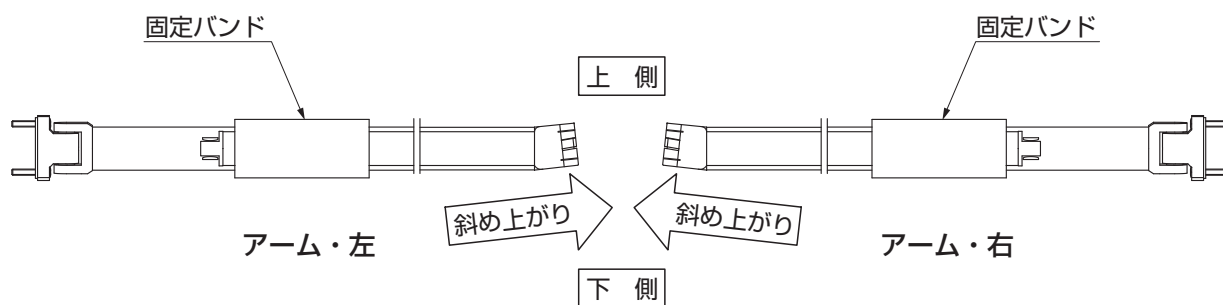
注意

●ヒモまたはテープは取付けが終わるまで外さないでください。

●ベアリングの落下に注意してください。

●ベアリングまたは、チューブラモーターの先端部が正しい位置に入っているか、確認してください。

2-2 アームの取付け



- ①アームをブラケット1に「平座金」「バネ座金」、「M8六角ナット」で固定してください。
- ②アームのカラーの穴に前枠のアーム取付材のシャフトに入れ「M8六角Uナット」で固定してください。

ポイント

- アームの「右」・「左」を間違えないでください。
- アームの「上」・「下」を間違えないでください。

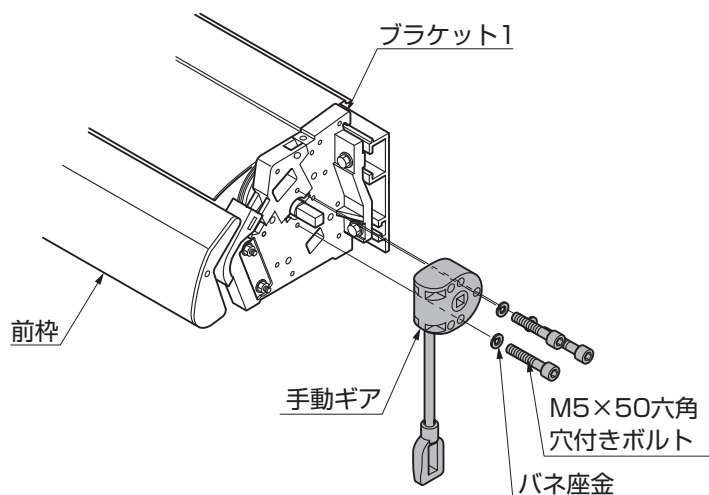
注意

- アームに付いている固定バンドは、キャンバスの調整の直前まで外さないでください。

2. (つづき)

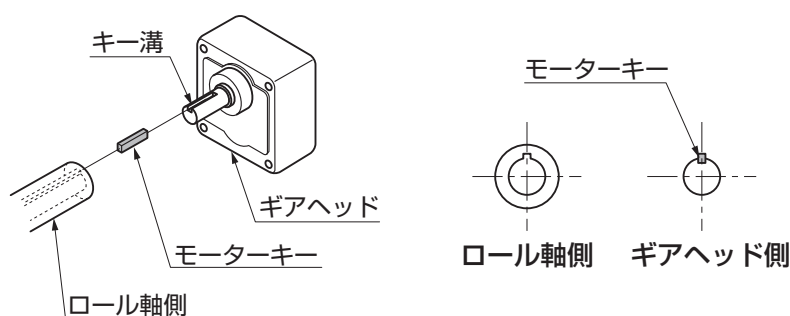
2-3 手動ギア／DCモーターの取付け

(1) 手動ギアの取付け ※手動ギアを取付けている場合の作業です。



①手動ギアを駆動側の飛び出した軸に挿入し、ブラケットに「バネ座金」「M5×50六角穴付きボルト」で取付けてください。

(2) DCモーターの取付け ※DCモーターを取付けている場合の作業です。



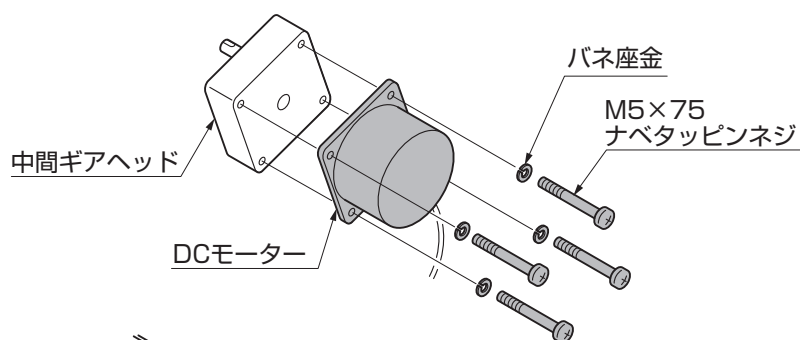
①ギアヘッドをロール軸に挿入させてください。

ポイント

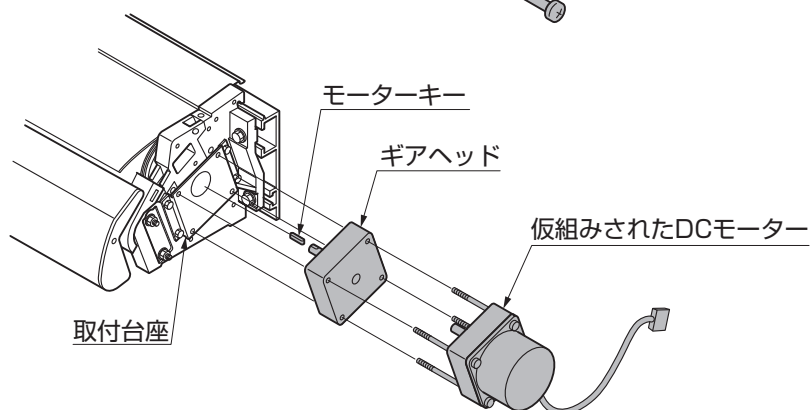
●ギアヘッドのキー溝位置がロール軸のキー溝位置に合うように回転させ調整してください。

注意

●モーターキーを忘れないようにしてください。



②中間ギアヘッドとDCモーターを「バネ座金」「M5×75ナベタッピンネジ」で仮固定してください。



③仮組みされたDCモーターとギアヘッドをはめ合わせ、取付台座に固定してください。

注意

●DCモーターとギアヘッドの確実にはめ合っていることを確認してネジ止めしてください。

3. キャンバスの調整

3-1 キャンバスの調整 (AC電動式)

ポイント

- アームを固定している固定バンドを外してください。この際、前枠が前方に動きますので、前枠を押えながら外してください。

(1) 停止位置の目安

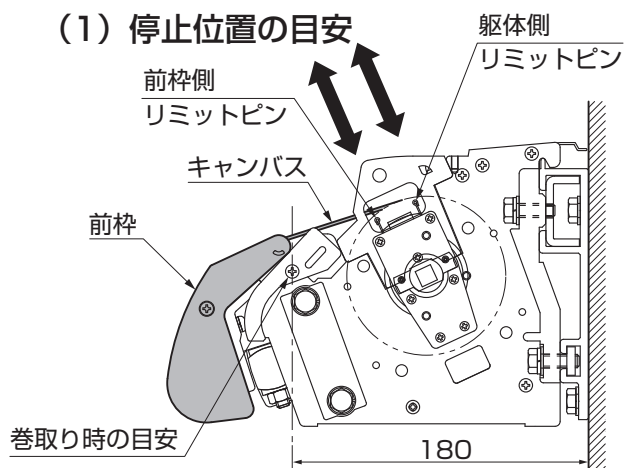


図3-1 巻取り時

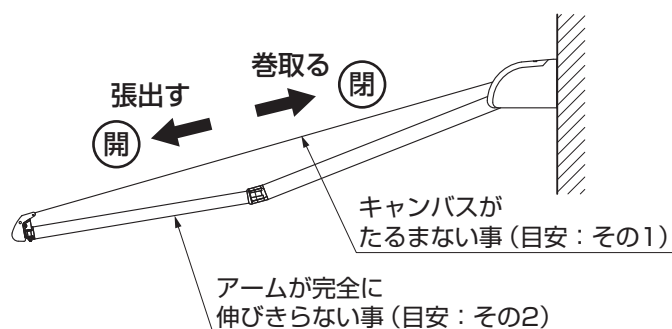


図3-2 張出し時

- ①図を参照してキャンバスの停止位置の目安を確認してください。

(2) スイッチタイプの調整

ポイント

- 電源中継線（ACケーブル1）をコンセントに差込み、アース線をアース端子につないでください。

・張出し停止位置の調整

- ①前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、「開」スイッチを押してください。
- ②「入」スイッチを押してください。前枠が前方へ移動します。
- ③停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
- ④位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

・巻取り停止位置の調整

- ①躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、「閉」のスイッチを押してください。前枠が躯体側へ移動します。
- ②停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
- ③位置がずれている場合、同じ動作を繰り返してください。

(3) リモコンタイプの調整

※リモコン送信機の詳細につきましては、リモコン送信機付属の「取扱説明書」を参照してください。

※コントローラーの電源スイッチを「ON」してください。



・張出し停止位置の調整

- ①前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの「開」ボタンを2回押してください。前枠が前方へ移動します。
- ②停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
- ③位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

・巻取り停止位置の調整

- ①躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの「閉」ボタンを2回押してください。前枠が躯体側へ移動します。
- ②停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
- ③位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

注意

- この作業中、モーターが連続運転されると、モーターの加熱保護の為作動しなくなるときがありますが、故障ではありません。15分間隔をおいて再操作してください。

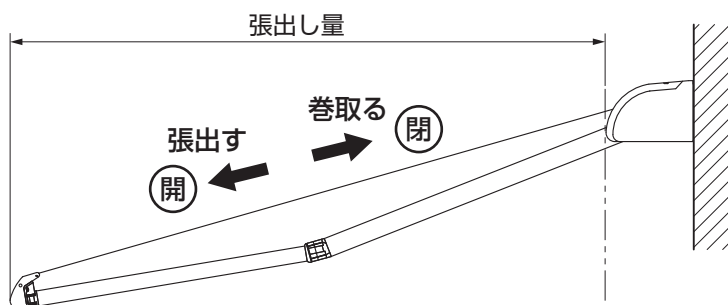
3. (つづき)

3-2 キャンバスの調整 (DC電動式)

ポイント

- 基準位置 (原点調整) の設定が必要になります。
- アームを固定している、固定バンドを取外してください。この際、前枠が前方に動きますので、前枠を補助しながら取外してください。

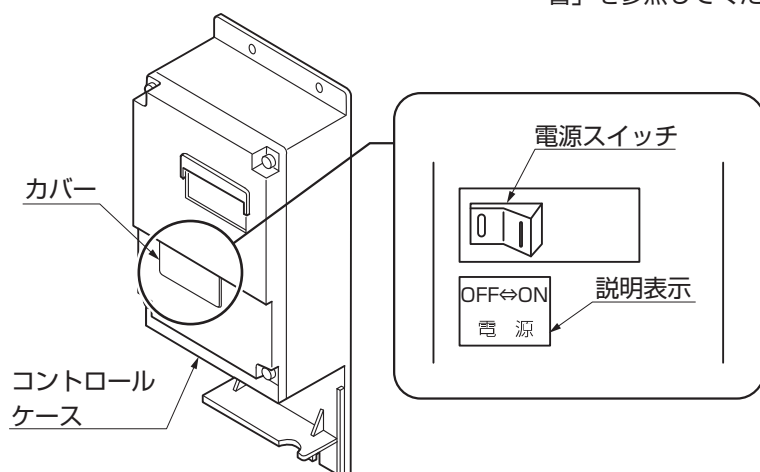
(1) キャンバス可動方向 設定位置



①図を参照してキャンバスの可動方向を確認してください。

(2) 基準点位置 (原点) 調整

※リモコン送信機の詳細につきましては、リモコン送信機付属の「取扱説明書」を参照してください。



①コントロールケースの下側のカバーを外してください。

②電源スイッチを「ON」にしてください。

③「閉」ボタンを2回押してください。
(ダブルクリック)

④前枠が躯体側に移動し、所定位置 (原点) で停止します。

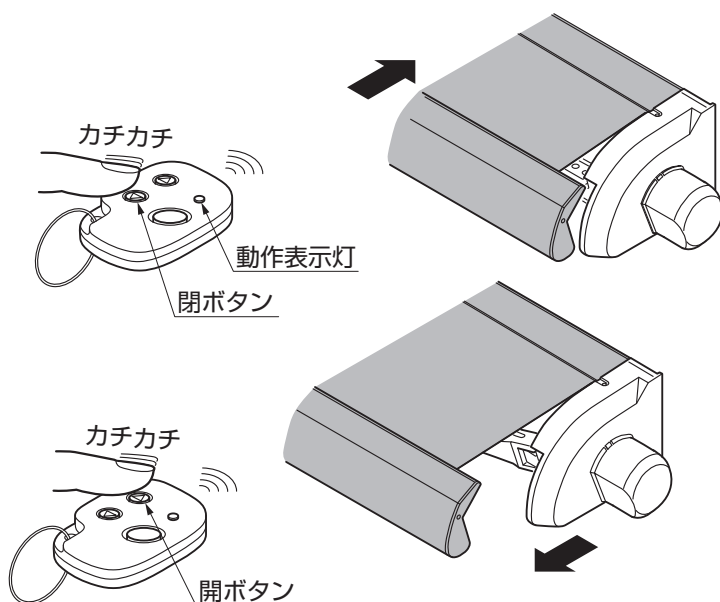
⑤「開」ボタンを2回押してください。
(ダブルクリック)

⑥前枠が前方に移動し、所定位置 (張出し位置) で停止します。

⑦キャンバスの巻たるみを取り除く為、この往復操作を2回ほど行なってください。

注意

- 最初のリモコン操作は必ず「閉」…巻取りから行なってください。
間違えますと、張出し停止位置を超えて動き続けます。
- 操作エラーが生じると、本体は非常にゆっくりと動く設定になっています。
- 操作エラーに気付いたら、停止ボタンを押し、手順「①」からやり直してください。

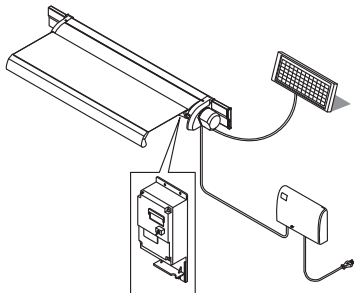
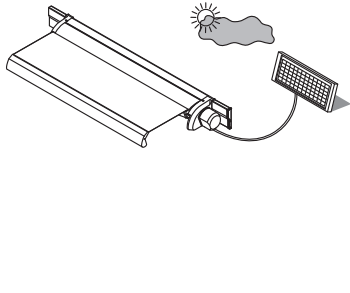
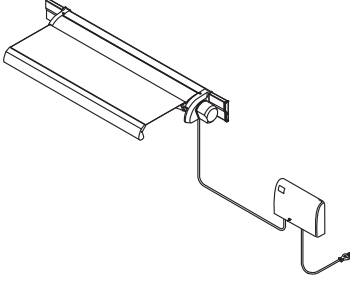


(3) こんなときは…

ポイント

●表3-1の現象あるいは状況が発生した場合は、下記の操作方法に従ってください。
(本体の故障ではありませんが、誤った操作をすると故障につながります。)

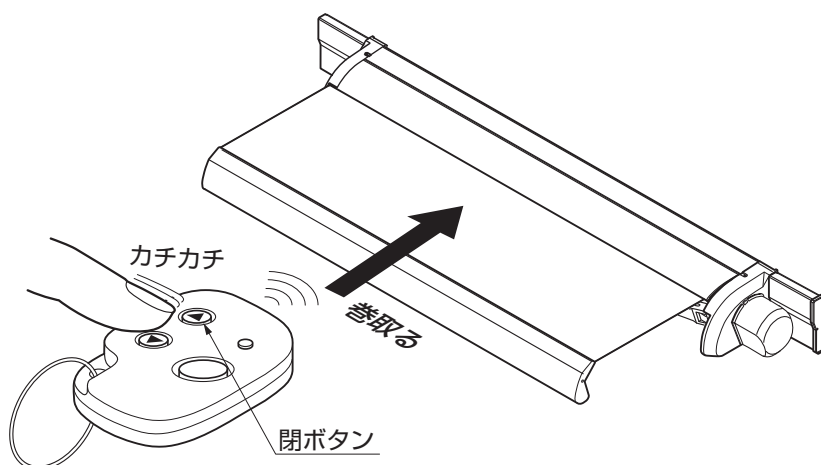
表3-1

対象の仕様	ソーラー／トランス仕様	ソーラー仕様	トランス仕様
現象 あるいは 状況	 張出し途中 または 全開状態で コントローラーの電源を 「OFF」にした時	 張出し途中 または 全開状態で 電力不足により 停止してしまった時	 張出し途中 または 全開状態で 停電などにより 電力供給が途切れた時

こんな場合の後に

コントローラーの電源を
「ON」にした。

電力供給が復帰した。



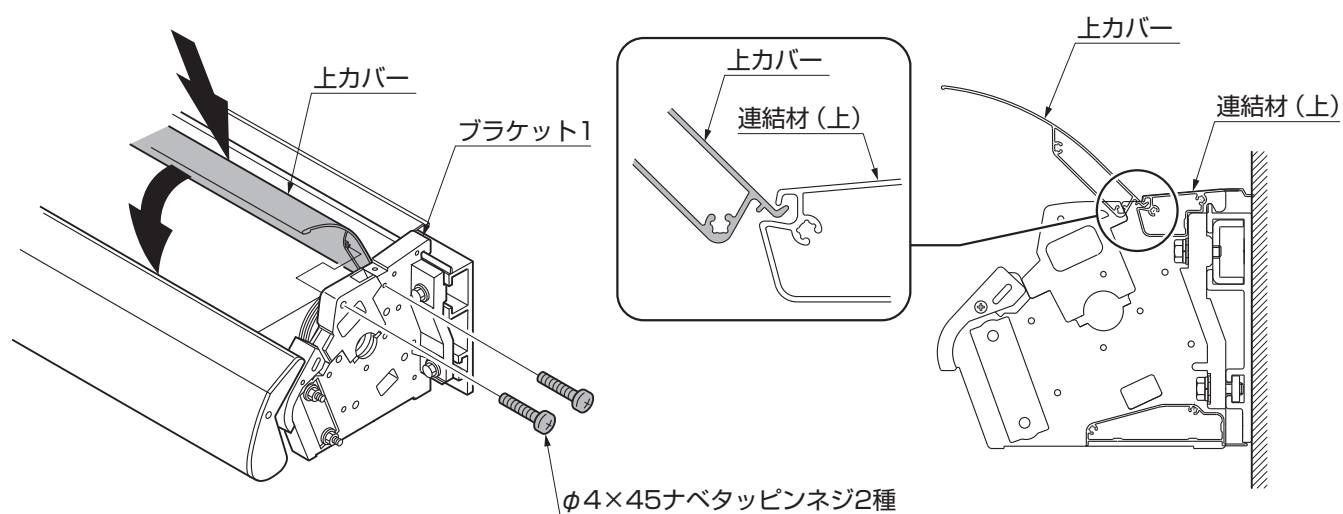
①リモコンの「閉」ボタンを2回（ダブルクリック）してキャンバスを最後まで巻取ってください。
(原点（収納位置）が登録されます。)

②以降は通常に操作が可能です。

注意

●誤って「開」ボタンを押してしまうと、初期設定位置を超えて、張出してしまいます。
必ず「閉」ボタンを押して、一度キャンバスを最後まで巻取ってください。

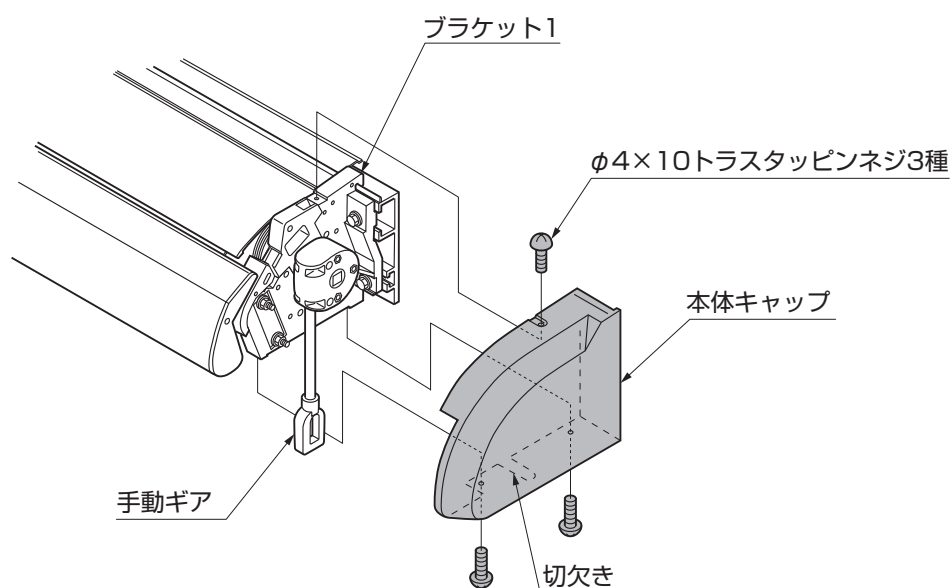
4. 上カバーの取付け



- ①上カバーを本体の連結材（上）のスリットに差込み、ブラケット1に「φ4×45ナベタッピンネジ2種」で取付けてください。

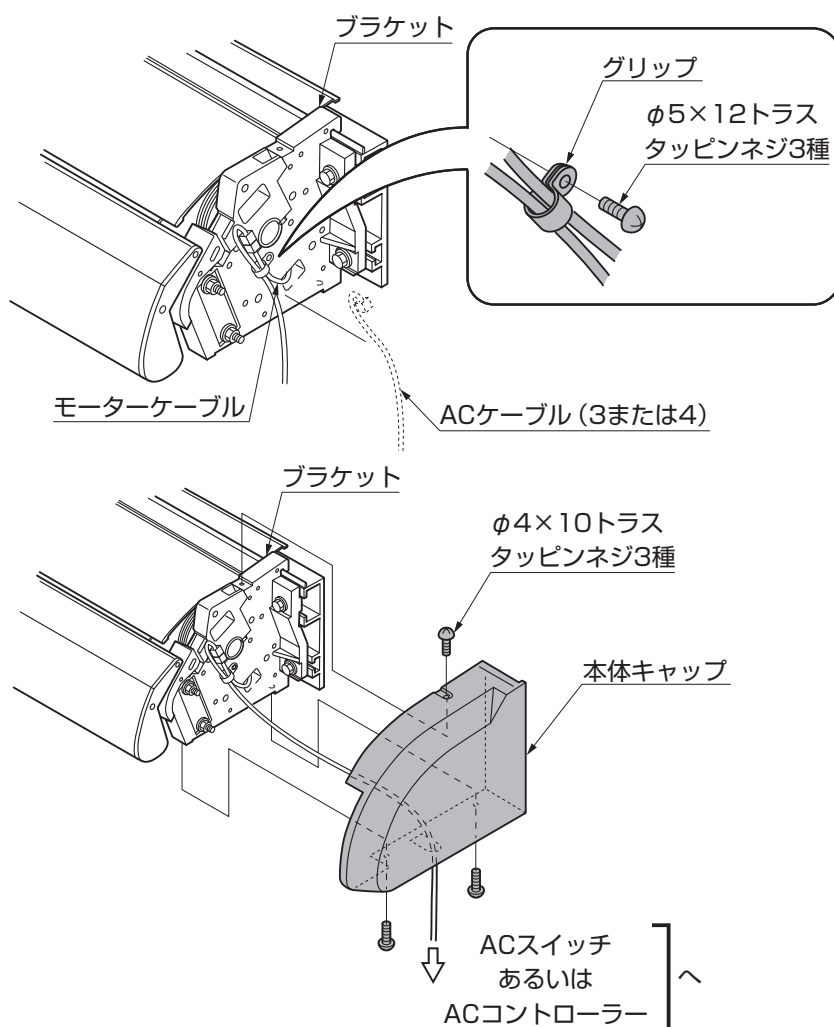
5. 本体キャップの取付け

5-1 手動式の場合



- ①本体キャップを本体キャップの下面のU字型の切欠きに手動ギアのシャフトを合わせて、「φ4×10トラスタッピンネジ3種」で取付けてください。

5-2 AC電動式の場合



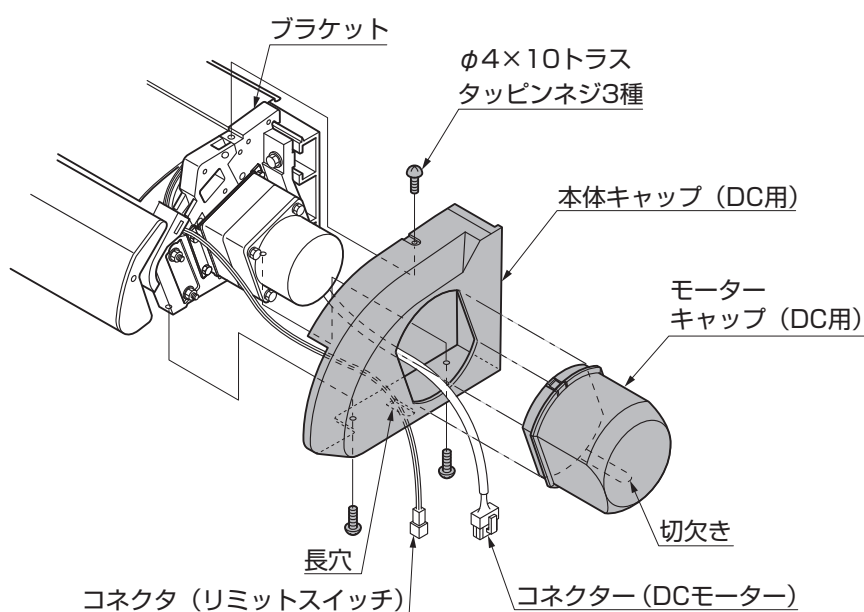
①電源を切り、モーターケーブルに接続しているACケーブル (3または4) を一旦外してください。
(グリップからも外してください。)

②ACケーブル (3または4) を本体キャップの下面の長穴に外側から通して、再度モーターケーブルと接続してください。

③ACケーブルとモーターケーブルをクリップで束ねて、ブラケットに「φ5×12トラスタッピンネジ3種」で取付けてください。

④本体キャップをブラケットに「φ4×10トラスタッピンネジ3種」で取付けてください。

5-3 DCモーターの場合



①電源を切り、DCコントローラーへ接続しているモーターと近接センサーのコネクタを外してください。

②モーターのコネクタを本体キャップの側面の穴へ内側から通してください。

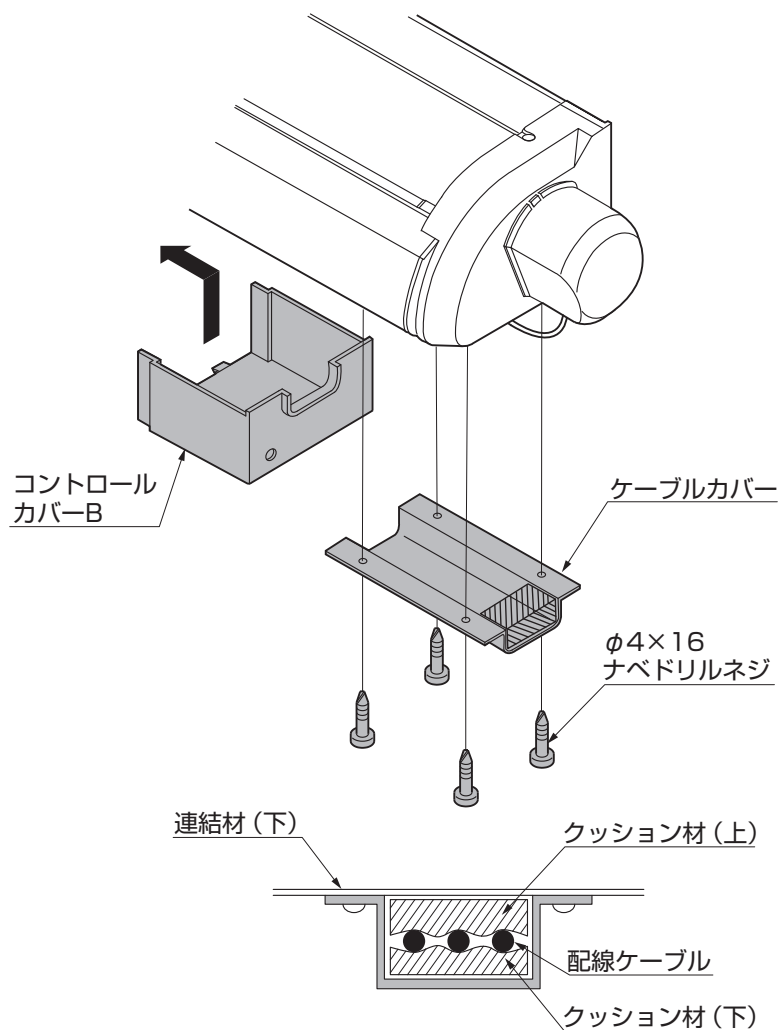
③リミットスイッチのコネクタを本体キャップの側面の穴へ内側から通してください。

④コネクタを再度DCコントローラーへ接続して、本体キャップを「φ4×10トラスタッピンネジ3種」で取付けてください。

⑤モーターキャップの切欠きをDCモーターのコードに合わせ、本体キャップにはめ込んでください。

6. 本ケーブルカバーの取付け

※図の本体キャップはDC用です。
※AC電動式（リモコンタイプ）とDC電動式の場合です。



①コントロールカバーBをAC／DCコントローラーに取付けてください。
(ツメがかみ合います。)

②配線ケーブルをクッション材で挟み込み、ケーブルカバーを取付けてください。

取説コード

E327

JZZ623090A
201108A_1039
201210B_1039